

学院福音化2022年5月 あらかじめ征服

5月は、伝道と宣教を通して、あらかじめ征服された神様の祝福が私のものになるとメッセージを受けましょう。まず「聖書をチェック」しましょう。



1課 あらかじめ征服したアジア

フォーラムの内容 : 「聖霊の導き」について深いフォーラムをしましょう。

聖霊の導きは宣教だけではなく、すべての信仰の始まりです。

使徒13:2-3

2/彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい」と言われた。

3/そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。

一 宣教の主体は神様

この聖句を見ると、宣教の主体は「聖霊様」であることがわかります。

「聖霊様」は三位一体の神様の三位の方です。つまり、神様ご自身です。

神様が宣教をなさるのです。

神様が力が足りなくて、お金が必要だから、私たちを通して力やお金をもらって、それを使って宣教されるわけではありません。私たちが錯覚していることが多いのですが、私がなにか神様のために、なにか熱心にして、宣教のために自分の力を出そうとするのは、間違った信仰です。パウロを召されたように、神様が世界福音化のため、日本福音化のために選びの器として私たちを召されたのです。私たちは「ただの器」です。その器に宝であるイエス・キリストを入れてくださいました。ですから、私たちは器として、内におられるイエス・キリストが現れれば十分です。自分が主体になって、がんばってなにかしようということではありません。



—断食：神様からのいのちの食べ物を力とする

また、聖霊の導きを受けるために「断食をして祈りました」

この「断食」と「祈り」は同じことです。

断食とは、食べ物を食べないことではありません。

いままで私たちは力にしようと、がんばろうとして、自分の好きなこと、欲によって、食べようとしていました。これが良い、あれが良いと、神様とは関係なく、自分が自分のために選んで食べていました。それを禁止すること、それを食べないことが聖書の断食です。

つまり、間違った食べ物を食べるのではなく、神様からいただく、上から来るいのちの食べ物を私の力とすることが、正しい断食です。ですから、断食と祈りは同じなのです。

神様が私に向けて願われることが、私を通して成し遂げられるようにと願うことが祈りです。神様からくること、上から来ることを食べて、そのとおりになることが、断食と祈りです。

